

野ばら 5月号

自分を愛していますか

校長 夏見隆晴

あなたは、「自分を愛する」などということは、ごく当たり前のことで、今更聞かれることではないと、考えているのでしょうか、それとも、言われてみれば「自信がない」と考え込むことになるのでしょうか。また、この「愛する」という言葉を「好き」と置き換えて、「あなたは自分が好きですか」と問われると、あなたは、どのような答えを返すのでしょうか。わたし自身、実はこのような問いは苦手なのですが、人間にとって大切なことなので、すこしばかり考えてみました。

生来、不器用なわたしは、自分の事を高く評価できなかつたのではないかと記憶しています。器用に何事でもこなす友人などを見ると、羨ましい限りでした。そして当時の私は、「好き」と「愛する」との区別もついていなかったのです。また自分を大切にしなければならないなどと考えてもいなかったと思出すと、本当に恥ずかしい限りです。

しかし、それが何時の頃であったかは良く憶えていないのですが、「これが自分である」と考え、そんな自分を生涯愛おしく思って生きて行けばよいのだと、考えるようになっていました。しかし、それは頭で考えるほどには簡単ではありませんでした。先ず、自分の何が、他人に誇れるところかと考えてみても、なかなか思いつかないのです。今までの生き方や考え方の中には無かったものだと、改めて考えさせられました。

「己の如く人をも愛せよ」という教えを、当然のように感じ、また他者にも語ってきた自分が、本当はイエス・キリストの教える「隣人愛」とは如何なるものかと、十分に理解していなかったという無様さを露呈している、ということになります。己を愛するように他人をも愛せよ、というのが主イエス・キリストの教えなのですから、私たちはまず己を愛するとは、どうすれば良いかを知る必要があります。

「自己愛」などと言えば、一字違いの「利己愛」と混同してしまいかねない事になりますが、己を愛することが出来ない人間が、如何にして他者を愛することなど出来るか、ということなのです。私という存在は、神によってこの世に生を受けたと、主イエス・キリストは教えてくれております。主なる神の働きによること無く、存在するものは無いのです。

古今東西の科学者の多くが、研究を深めれば深めるほど、神の存在について語っているという事実に、私たちはもっと目を向け、真摯な態度で聴くことが大切だと考えます。わたしたちこの世に生を受けた者は皆、神様の望まれるように、己を愛し、隣人を愛し、神様の栄光を人々に告げる必要があるのです。

本年度も主なる神さまの庇護のもとに、子供達と共にスタートを切ることが出来ました。主イエス・キリスト様の愛を、私たちも見習っていきたいものです。

そぞろ神の手、異邦人の目

西里 咲

「そぞろ神のものにつきて心をくるわせ、道祖神の招きにあいて取るもの手につかず。」
(松尾芭蕉『奥のほそみち』より) 【意識：不意に旅に出たくなってそわそわする。】

「全都道府県に行ってみよう！」と思い至ったのは、大学卒業後のことです。帰沖してから
の始動は、アクセスの面で致命的ではありましたが、7年がけでなんとか平成までに達成する
ことができました。後半の詰めに詰めた無茶なスケジュールリングには、我ながら「何をやって
いるんだろう。」と正気に戻ることもあり・・・応援(?)して下さった皆さまに感謝です。

さて、「旅」などというと風流ですが、実質はただの観光旅行です。国語科らしく言えば、
せいぜい歌枕の旅。なんだかやはり風流のような気もしてきました。ともあれ、各地の名所に
赴くベタな観光も、数年続けていますと、稚拙な審美眼にも多少なりと影響を与えるようです。
萩、角館、金沢、松江、松山と城下町には独特の風格がありますし、横浜、神戸、尾道、青森、
小樽などの港町は、モダンな建物とエッジの効いた雑貨に事欠きません。以前は町の風格やら
建造物の趣など、大都市や古都とそれ以外、というようなお粗末なものでした。学生時代を過
ぎても学びは尽きません。

そぞろ神の手に誘われて、日常から離れ、沖縄とは違う景色や食べ物を求めに旅行に行くの
ですが、私にとって旅の一番の成果は、異邦人の目を養えたことにあると思います。よそ者と
してその土地の日常を見つめる力は、絶えず新しい発見をもたらしてくれるはずです。例えば、
沖縄の城下町や港町を歩き直したときに。

先日生徒から、「沖縄なんて全然楽しくない」と言われて驚いたものです。しかし、ああそ
うか、私もそう思って京都に行ったのだと思い出されました。生徒の皆さん、外に出たいと思
ったときは、臆せず飛び出してください。それからでしか見えないもの、大切にできないもの
もあります。異郷への憧れも、地元への退屈も、見つめる眼差し次第です。受験生を担任する
年なので、今年のGWは断念しましたが、私の次のそわそわも、そんなに遠い話ではないと予
感しております。

皆さんは明日から、お出かけの予定はおありですか？





5月の行事



| | |
|----------------|----------------------------|
| 8日(水) | 職員会議(16:20 完全下校) |
| 11日(土) | 総合 PUP③ 学校見学会① |
| 14日(火) | 歯科検診 |
| 15日(水)~17日(金) | 第1回定期試験(中学は16日まで 高校は17日まで) |
| 18日(土) | 授業参観(半日)、基礎小論模試(希望者) |
| 22日(水)~23日(木) | 中1宿泊研修 |
| 27日(月) | 教育実習生受け入れ(~6月14日まで) |
| 29日(水) | 小6高2交流会 |
| 31日(金)~6月2日(日) | 高校総体 |

生徒の頑張り



スプリングジュニアゴルフチャンピオンシップ地区大会

女子の部 優勝 高1 高里 由貴子

第6回マッチプレー選手権大会(ゴルフ)

中高女子の部 4位 高1 高里 由貴子

第32回 海邦国体記念記録会兼国体選考会

円盤投げ 1位 高3 藤原 孝史朗

やり投げ 6位 高2 山田 一心

